

日本学術会議主催学術フォーラム

2040年の科学・学術と社会を見据えて取り組むべき10の課題

～イノベーション・越境研究・地域連携・国際連携・人材育成・研究環境～



2023年7月2日(日)13:30-17:30

日本学術会議講堂(オンライン配信あり)

企画:日本学術会議若手アカデミー

日本学術会議主催学術フォーラム

2023年7月2日(日) 13:30-17:30

日本学術会議講堂(東京都港区六本木7-22-34)

オンライン配信あり

事前にお申し込みください

<https://form.cao.go.jp/scj/opinion-0067.html>



プログラム

- 13:30~13:40 開会挨拶 **梶田 隆章** 日本学術会議会長、東京大学宇宙線研究所教授
- 13:40~14:00 ミッション・ステートメント「我々は2040年の科学・学術と社会をどうするのか」
岩崎 涉 日本学術会議若手アカデミー代表、東京大学大学院新領域創成科学研究科教授
- 14:00~14:40 講演「2040年の科学・学術と社会を見据えて取り組むべき10の課題～イノベーション・越境研究・地域連携・国際連携・人材育成・研究環境～」
全体講演 **岩崎 涉**
イノベーション領域/研究環境・業界体質領域 **高瀬 堅吉** 日本学術会議若手アカデミー会員、中央大学大学院文学研究科教授
越境研究領域 **石川 麻乃** 日本学術会議若手アカデミー会員、東京大学大学院新領域創成科学研究科准教授
地域連携領域 **加藤 千尋** 日本学術会議若手アカデミー会員、弘前大学農学生命科学部准教授
国際連携領域 **入江 直樹** 日本学術会議若手アカデミー会員、統合進化科学研究センター教授
人材育成・キャリアパス領域 **平田 佐智子** 日本学術会議若手アカデミー会員
研究環境・業界体質領域 **岩永 理恵** 日本学術会議若手アカデミー会員、日本女子大学人間社会学部教授
- 14:40~15:40 パネルディスカッション「2040年の科学・学術と社会を見据えて～セクターを越えたりモデリング戦略」
モデレーター **小野 悠** 日本学術会議若手アカデミー幹事、豊橋技術科学大学大学院工学研究科准教授
パネリスト **望月 眞弓** 日本学術会議副会長、慶應義塾大学名誉教授
岩崎 涉
市川 衛 READYFOR(株)基金開発・公共政策責任者、(一社)メディカルジャーナリズム勉強会代表、広島大学医学部客員准教授
西川 徹 株式会社Preferred Networks/株式会社 Preferred Infrastructure代表取締役社長 最高経営責任者
馬場 大輔 文部科学省研究振興局大学研究基盤整備課大学研究力強化室長
- 16:00~17:20 全体ディスカッション「未来を見据えて問い学ぶ良質な学術の気風が満ちあふれる国家を目指して」
モデレーター **安田 仁奈** 日本学術会議若手アカデミー副代表、東京大学大学院農学生命科学研究科教授
パネリスト 登壇者全員
- 17:20~17:30 閉会挨拶 **岩崎 涉**
- 司会 **松中 学** 日本学術会議若手アカデミー幹事、名古屋大学大学院法学研究科教授

2040年の科学・学術と社会を見据えて取り組むべき10の課題

～イノベーション・越境研究・地域連携・国際連携・人材育成・研究環境～

企画：日本学術会議若手アカデミー

人文・社会科学と自然科学にまたがる多様な分野において最先端の研究に取り組む45歳未満の研究者で構成される日本学術会議若手アカデミーでは、今後20年のイノベーション創出を担う世代の研究者という当事者意識に基づき、科学・学術と社会をとりまく諸問題および若手研究者が直面する諸問題の解決に向けて、研究者コミュニティ・行政・産業界・市民社会・諸外国の若手アカデミーと対話・連携しながら幅広い活動を行ってきた。そして、越境研究・地域連携・国際連携・人材育成・研究環境の各領域から多義性を帯びたイノベーションの概念を整理し、イノベーション創出を阻む要因について議論してきた。本フォーラムでは、科学・学術と社会をとりまく諸問題の全体像を2040年という一つの時間的な焦点から俯瞰的に検討し、今後取り組むべき課題と解決に向けた方策についてさまざまな関係者とともに議論する。

